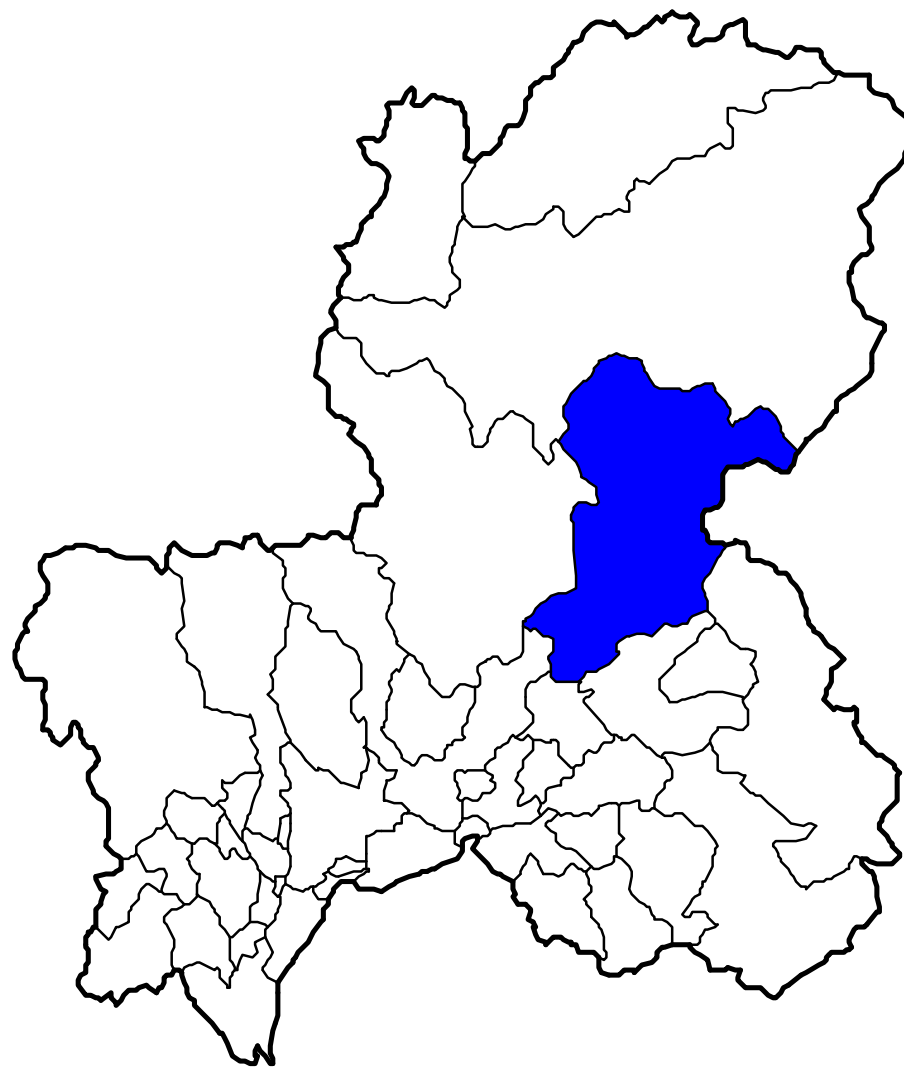


# 統計からみた 下呂市の 現状

| 総面積km <sup>2</sup> | 割合%  | 順位 |
|--------------------|------|----|
| 851.21             | 8.01 | 3  |

※割合＝県全体に占める割合



＜平成以降の合併＞ 2004.3.1  
萩原町、小坂町、下呂町、金山町、  
馬瀬村

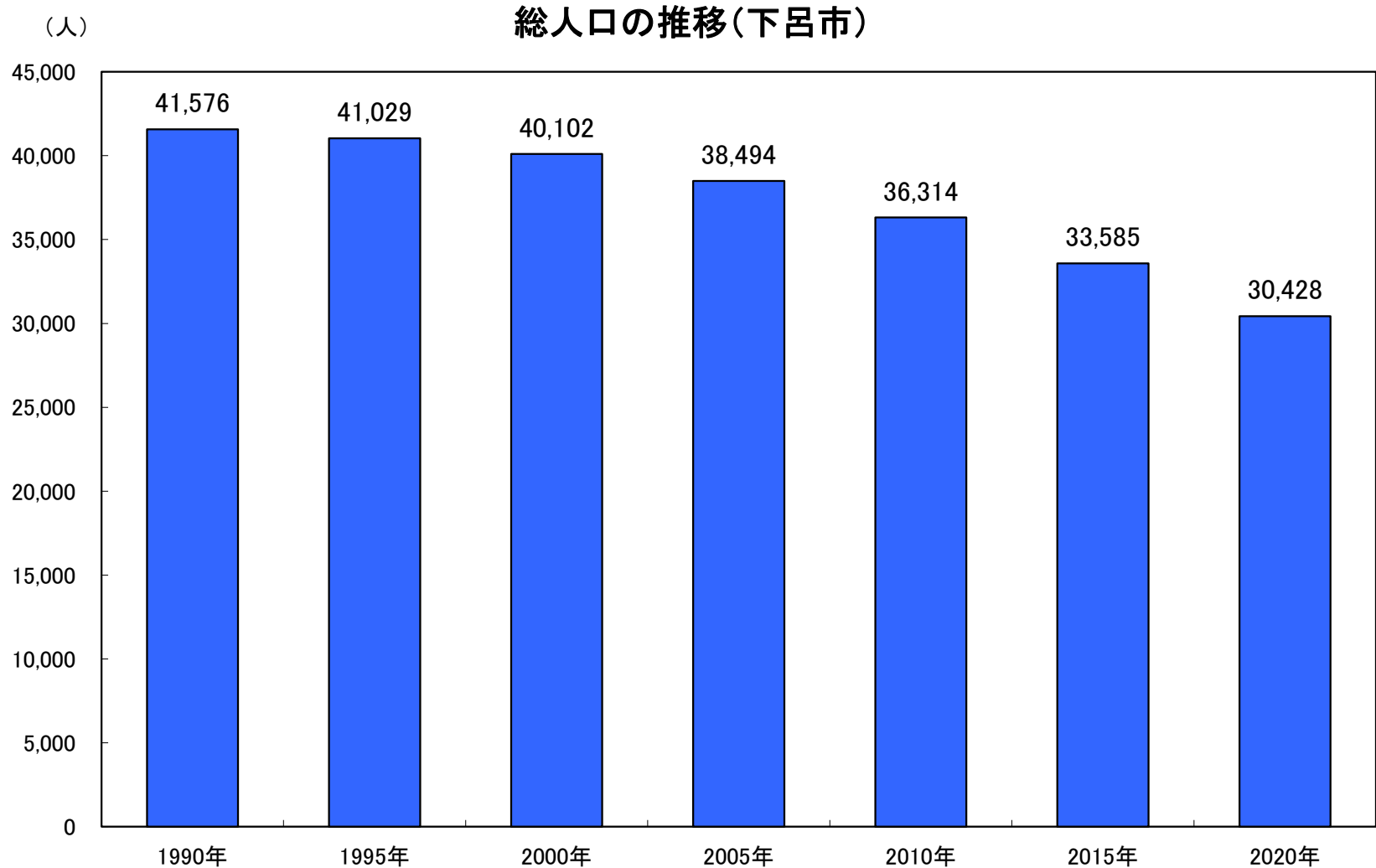
岐阜県環境生活部統計課  
2025年3月更新

## 下呂市の人口は減少が続いている

2010年：36,314人 → 2015年：33,585人 (△2,729人)

2015年：33,585人 → 2020年：30,428人 (△3,157人)

人口順位：県内18位 県人口に占める割合：2.0% (1990年) → 1.5% (2020年)

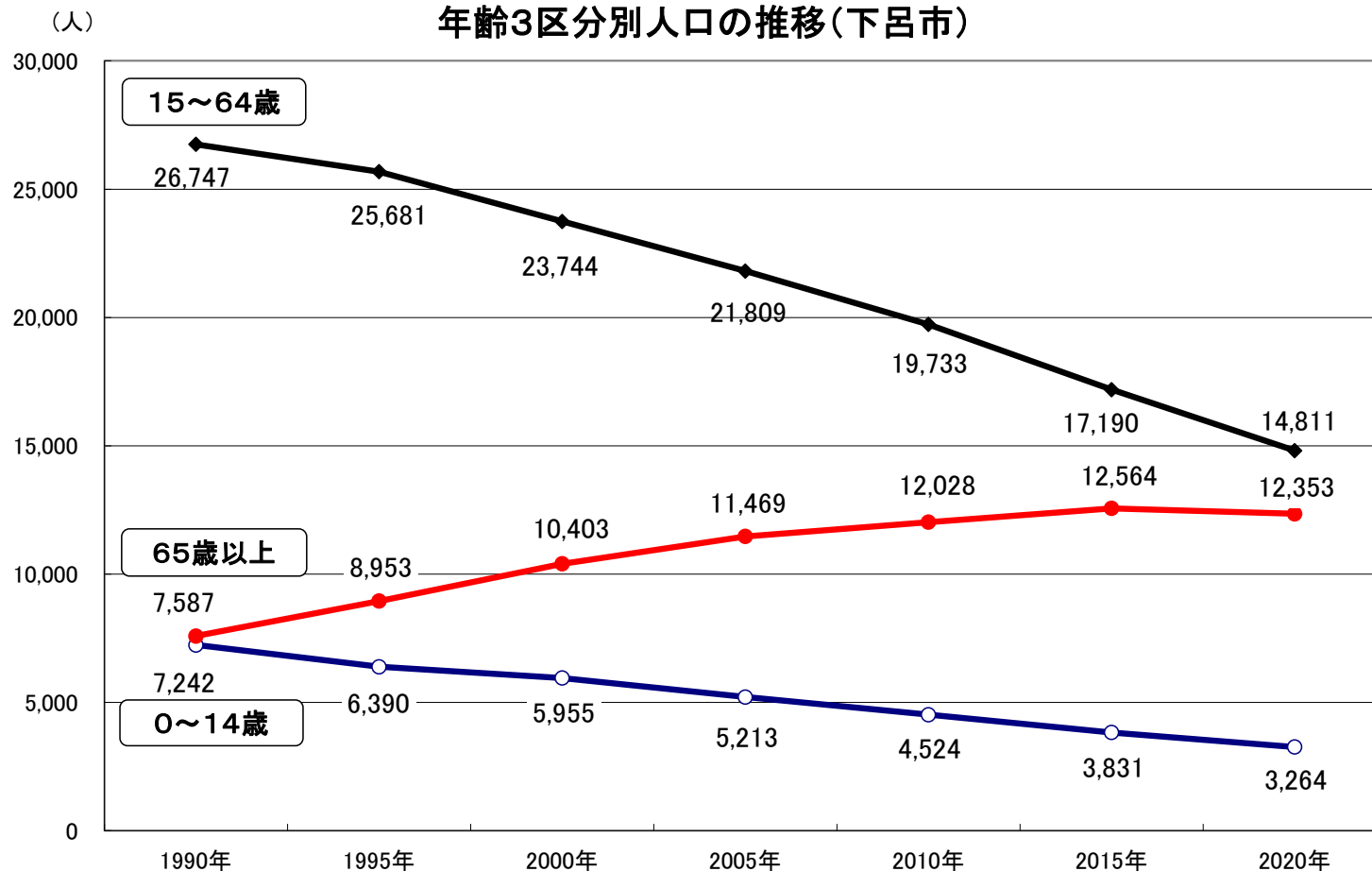


# 0～14歳の子どもが減り続ける一方、65歳以上の高齢者は増加傾向 15～64歳人口は大幅な減少が続く

| 人口の<br>増減数 | 2010→<br>2015年 | 2015→<br>2020年 |
|------------|----------------|----------------|
| 0～14歳      | △ 693          | △ 567          |
| 15～64歳     | △ 2,543        | △ 2,379        |
| 65歳以上      | 536            | △ 211          |

|        | 年齢3区分別人口の割合（2020年） |       |      |
|--------|--------------------|-------|------|
|        | 下呂市                | 岐阜県   | 県内順位 |
| 0～14歳  | 10.7%              | 12.3% | 32位  |
| 15～64歳 | 48.7%              | 57.3% | 39位  |
| 65歳以上  | 40.6%              | 30.4% | 4位   |

年齢3区分別人口の推移(下呂市)

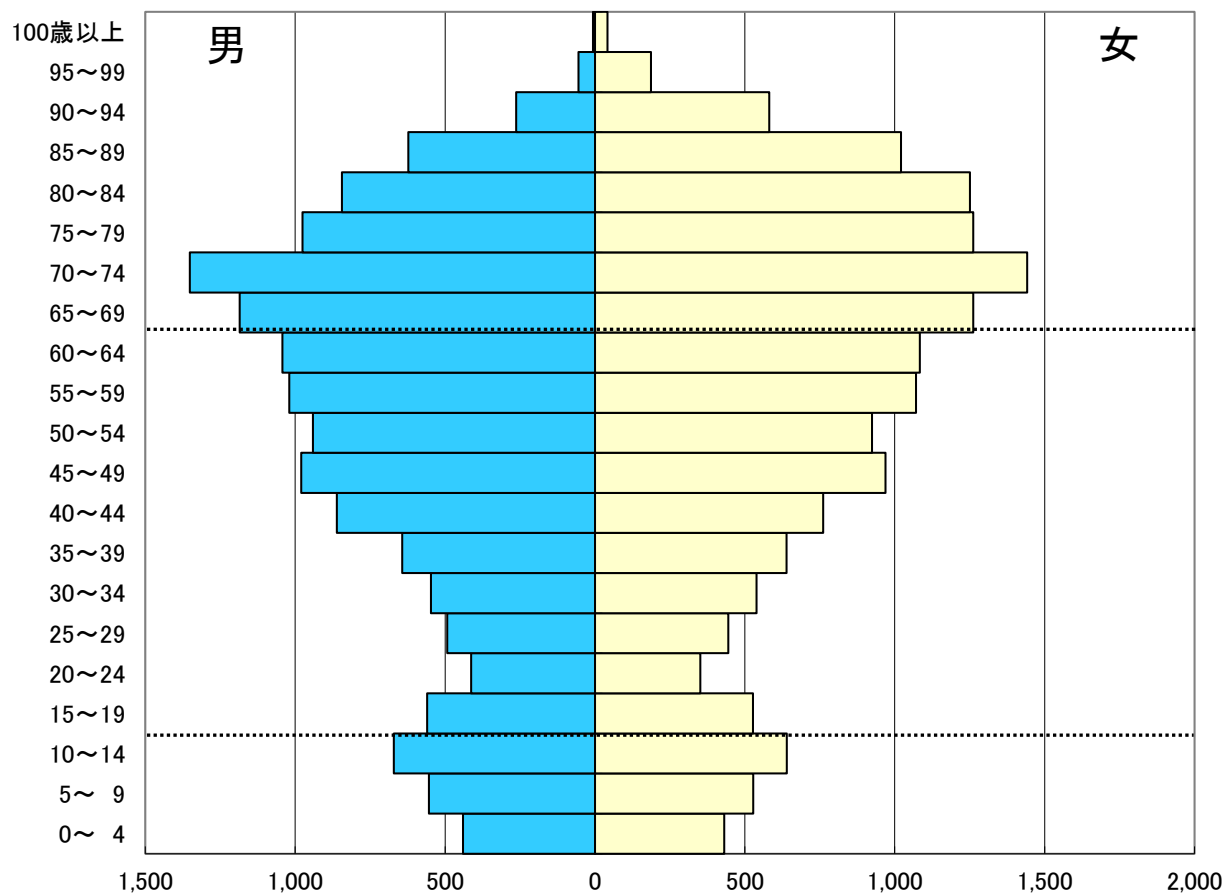


# 若い世代が少なく、中高年層に厚みのある年齢構造に変化 20～24歳人口が特に少ない

厚みのある中高年層が65歳以上となり、高齢者はさらに増加するとみられる。

人口に占める65歳以上人口の割合 1990年：18.2%（8位） → 2020年：40.6%（4位）

2020年人口ピラミッド（下呂市）



|        | 人口(人)  | 構成比(%) |
|--------|--------|--------|
| 総人口    | 30,428 | 100.0  |
| 0～14歳  | 3,264  | 10.7   |
| 15～64歳 | 14,811 | 48.7   |
| 65歳以上  | 12,353 | 40.6   |

## <岐阜県全体の人口構成>

- ・0～14歳：12.3%
- ・15～64歳：57.3%
- ・65歳以上：30.4%

## <構成比の県内順位>

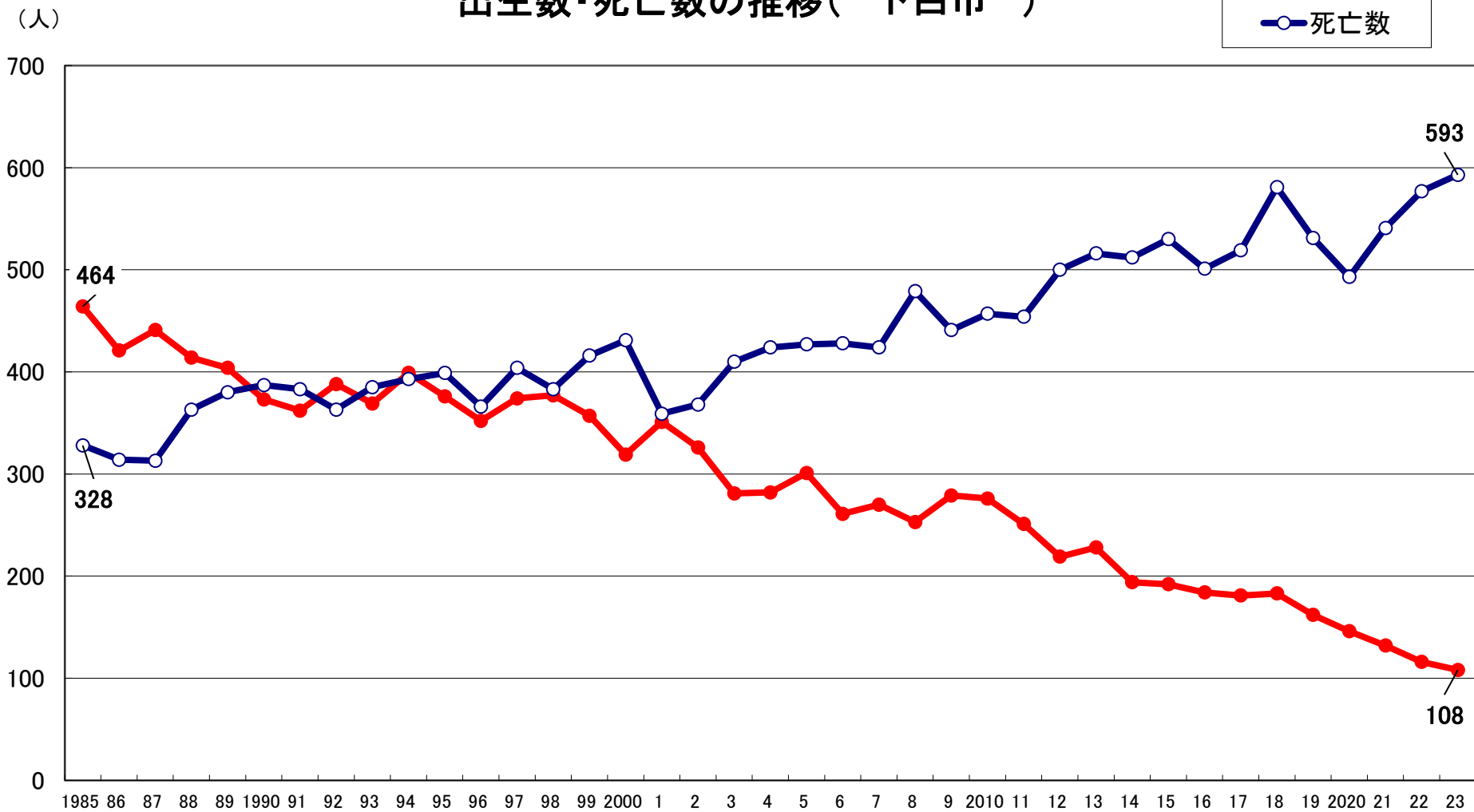
- ・0～14歳人口：32位
- ・15～64歳人口：39位
- ・65歳以上人口：4位

※数値の大きい順

# 出生数が減少する一方、死亡数が増加 1995年以降、死亡数が出生数を上回る自然減少が続く

2023年の自然動態：出生数108人 死亡数593人 485人の自然減少

出生数・死亡数の推移（下呂市）



出典：厚生労働省「人口動態統計」（日本人 1～12月の年計）

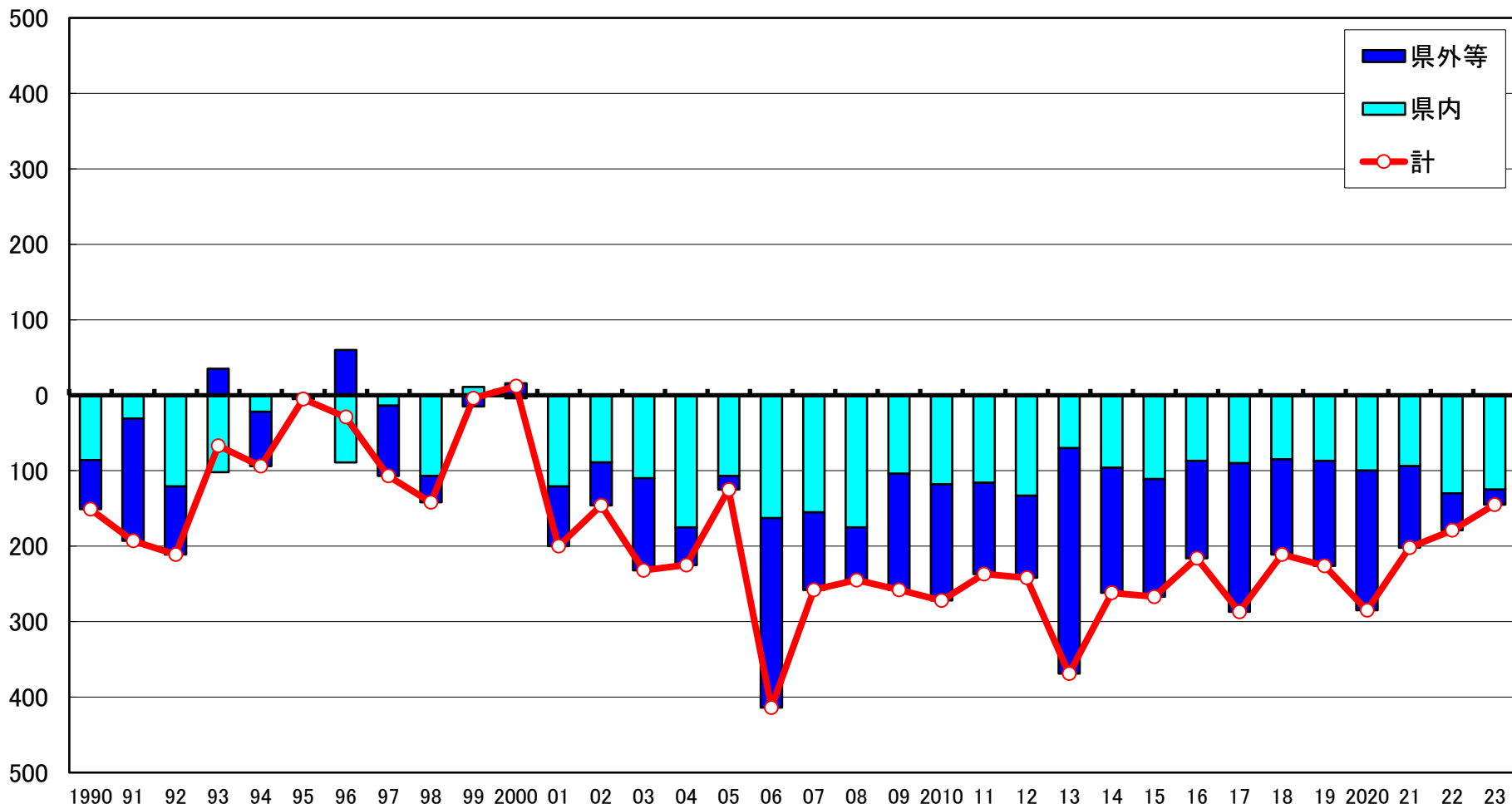
(年)

# 2001年以降、転出超過が続く

2023年の社会動態：転入915人 転出1,060人 145人の転出超過

## 県内・県外等別転入転出差の推移(下呂市)

(人)



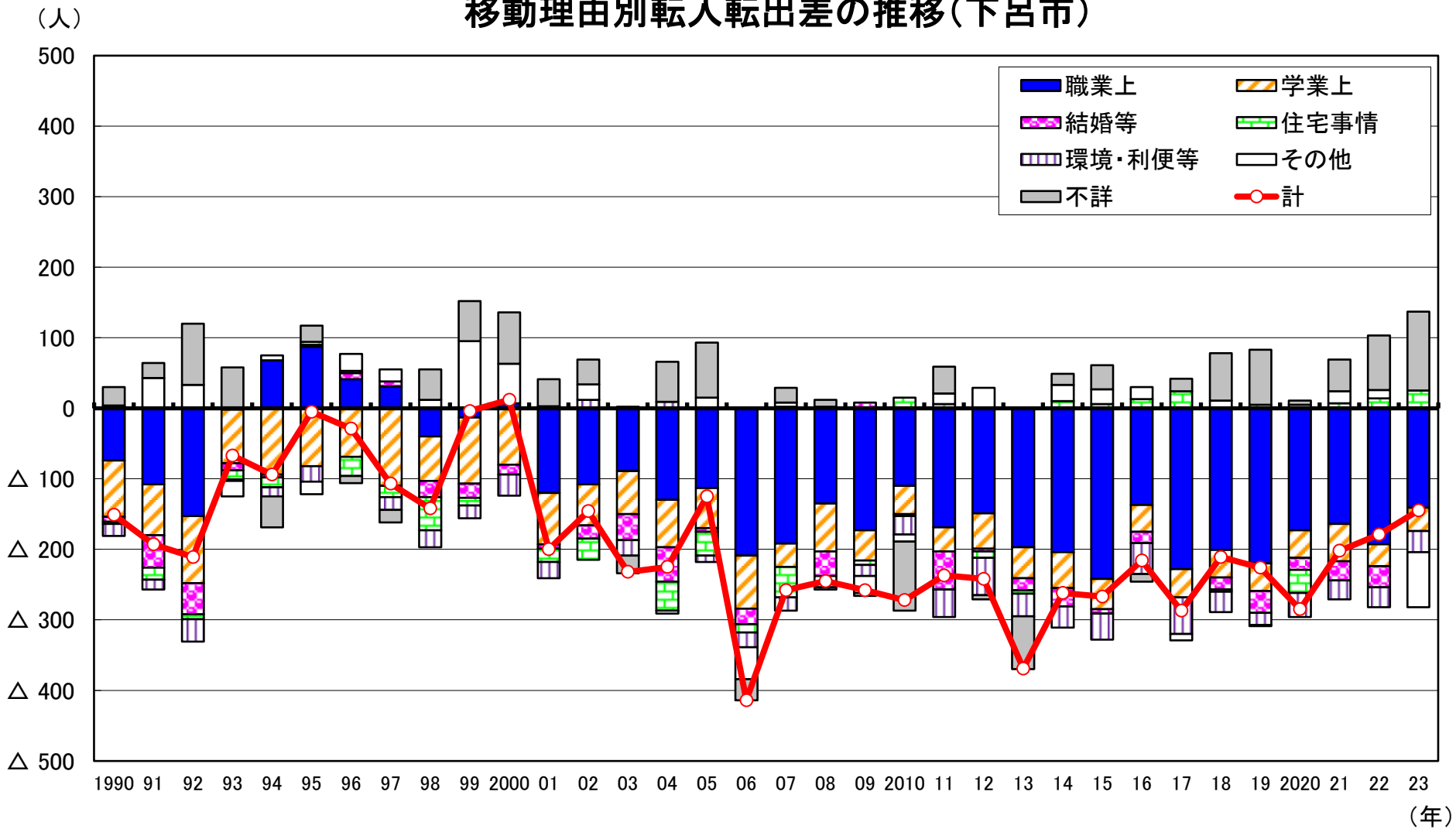
出典：岐阜県「岐阜県人口動態統計調査」 ※計、県外等には職権記載等を含む。

※転入転出数は前年10月1日～同年9月30日の合計

(年)

# 職業上を主な理由とした転出超過が続く

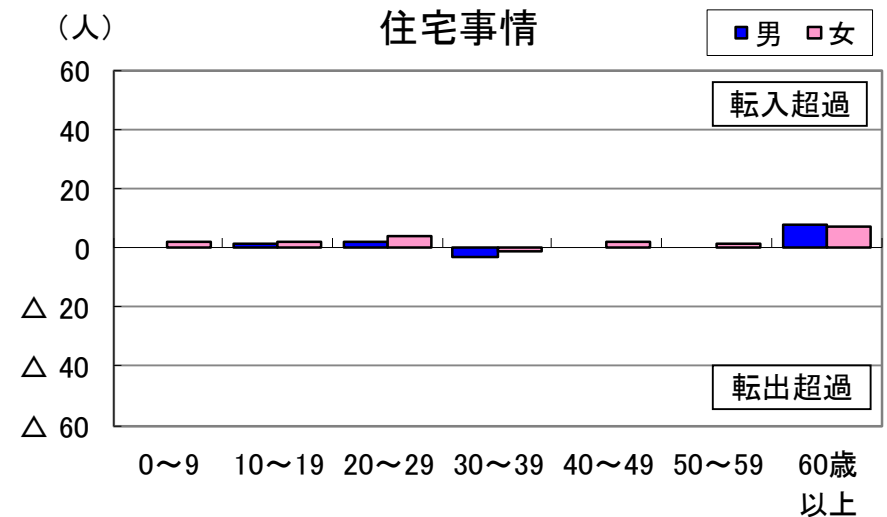
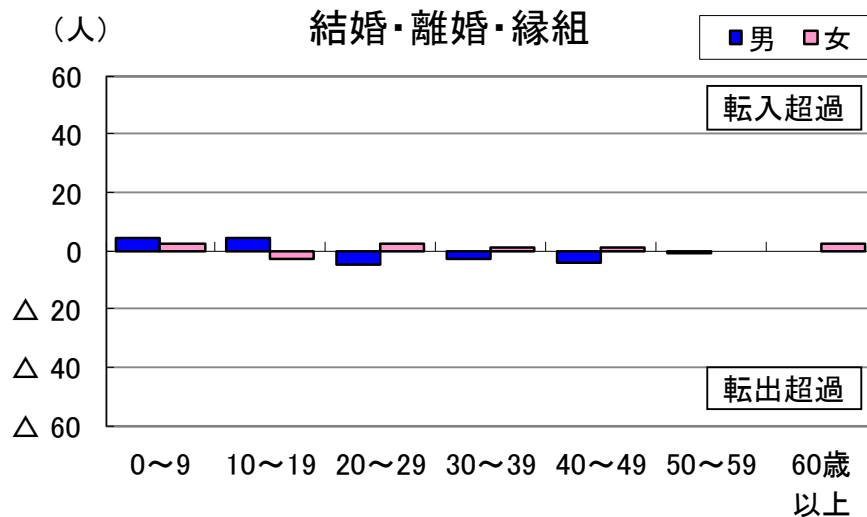
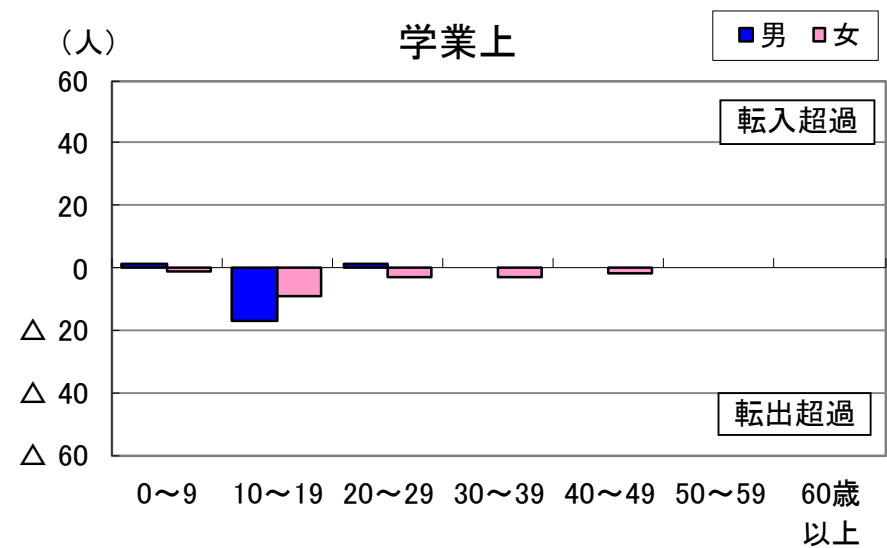
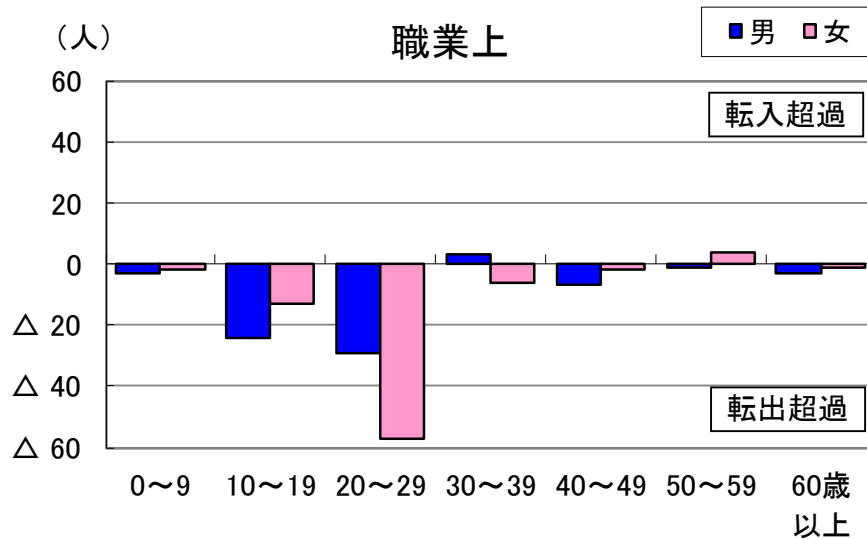
## 移動理由別転入転出差の推移(下呂市)



出典: 岐阜県「岐阜県人口動態統計調査」「岐阜県転入転出理由実態調査」(不詳＝外国人＋職権、環境・利便等＝生活環境の利便＋自然環境＋交通の利便)

# 職業上を理由とした10～20代の転出超過が多い

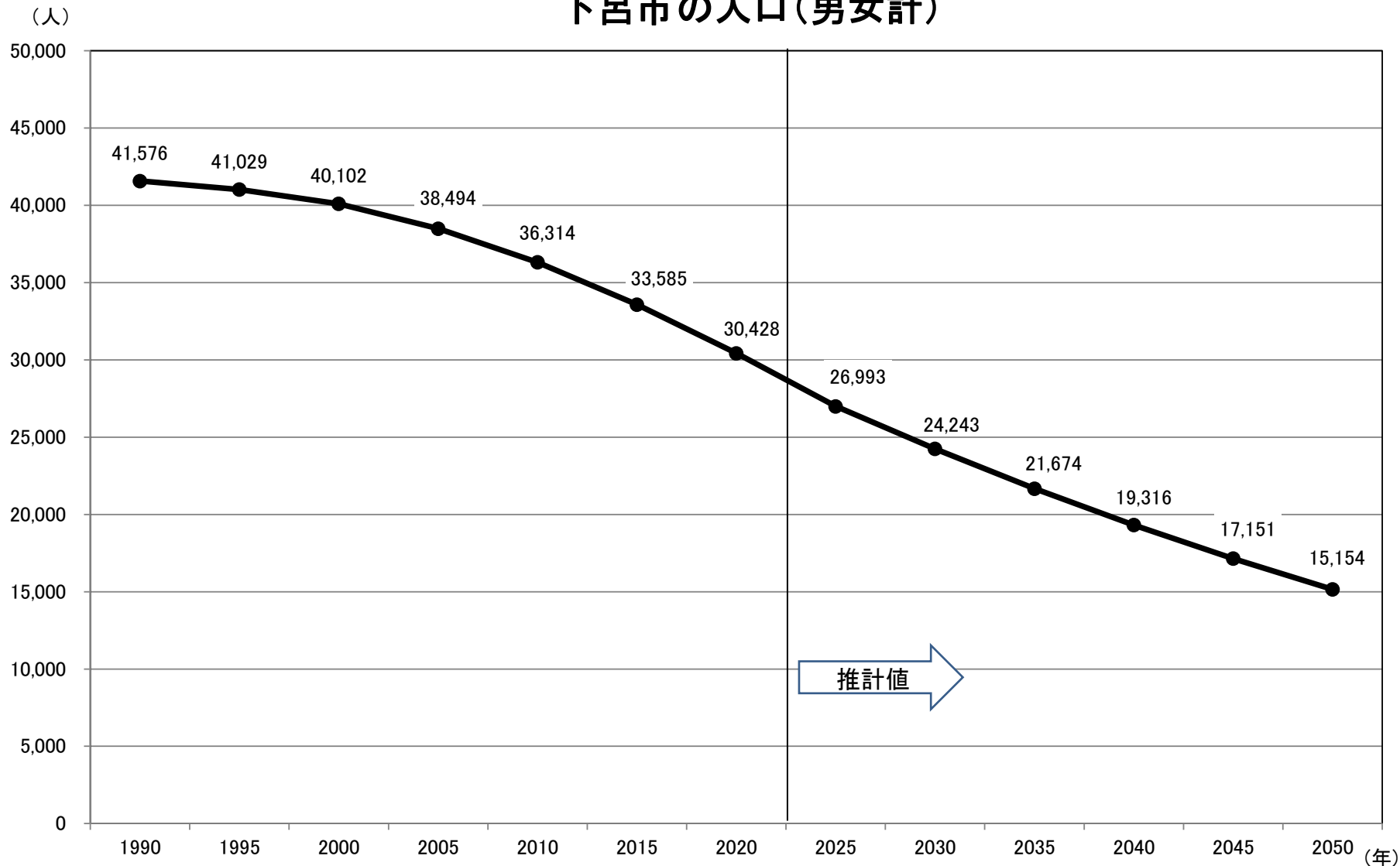
主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(下呂市 2023年)



# 参考：将来の人口の見通し（総人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

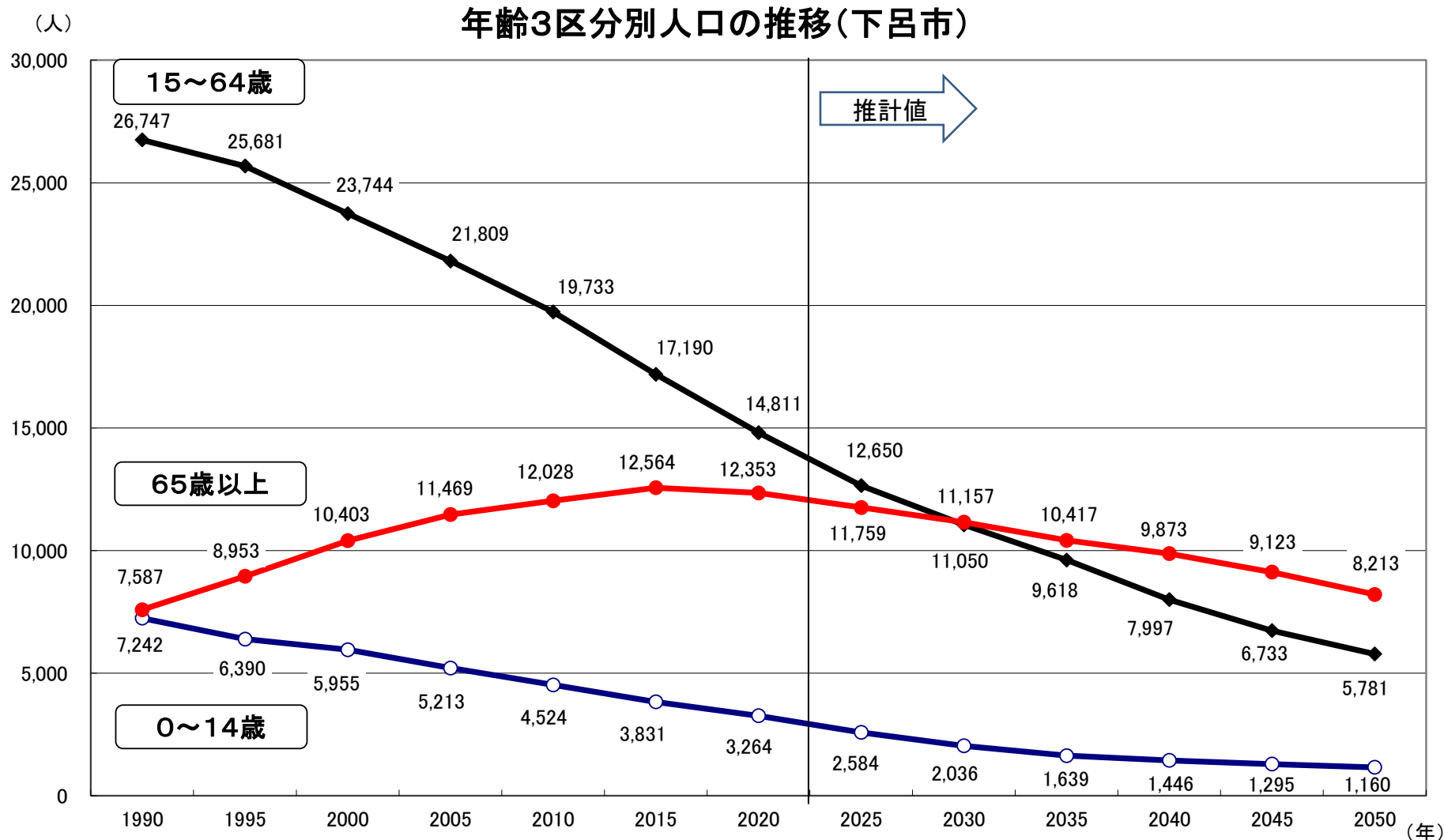
下呂市の人口(男女計)



出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

# 参考：将来の人口の見通し（年齢3区分別人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」



出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

注：2015年、2020年の年齢3区分別人口は、不詳補完値。

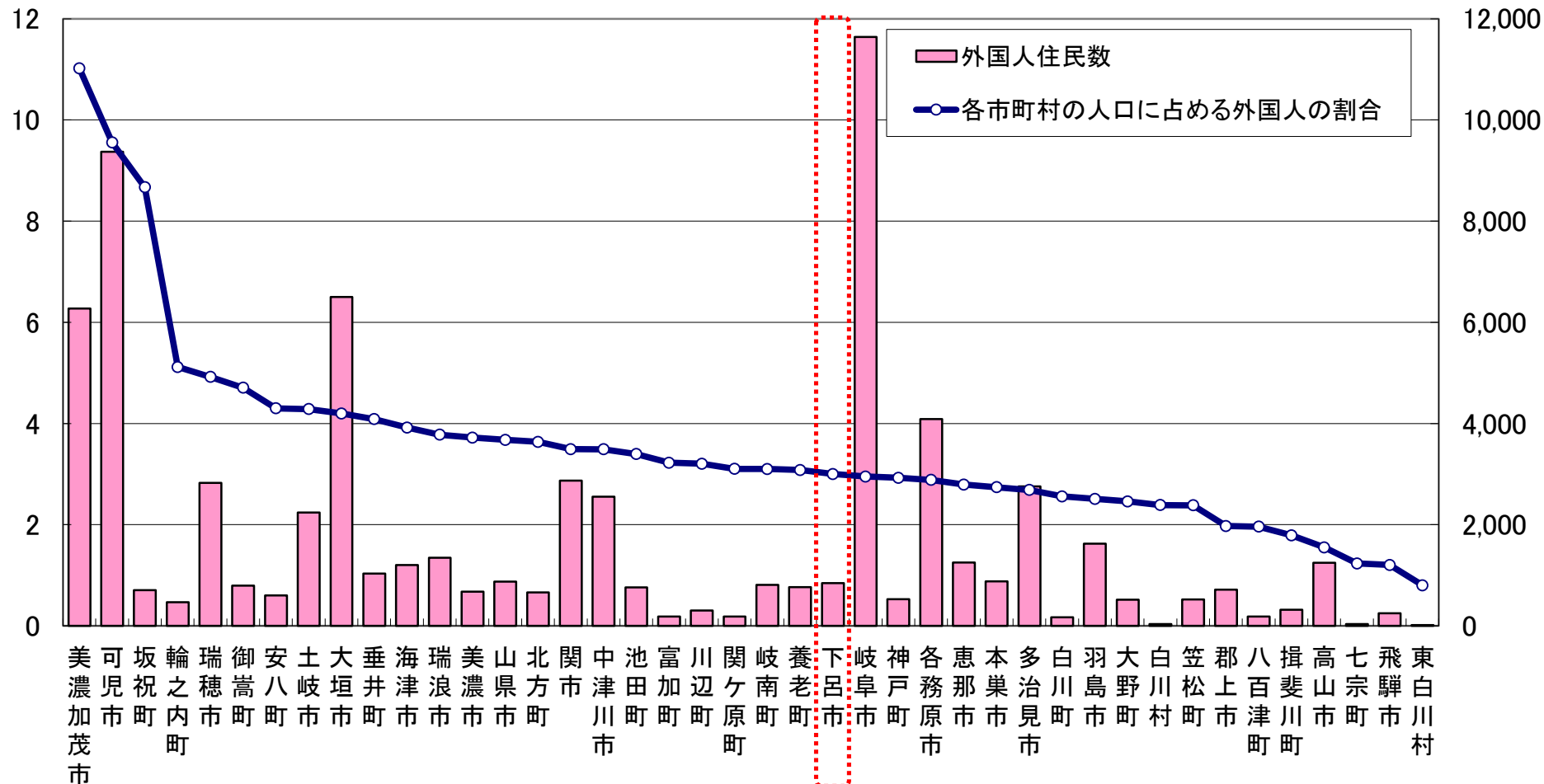
# 人口に占める外国人の割合は3.0%（県内24位）

岐阜県の外国人住民数71,617人のうち、下呂市の外国人住民数（843人）は1.2%を占める

外国人住民数と各市町村の推計人口に占める割合（2024年6月末現在）

外国人住民数  
（人）

割合  
（%）



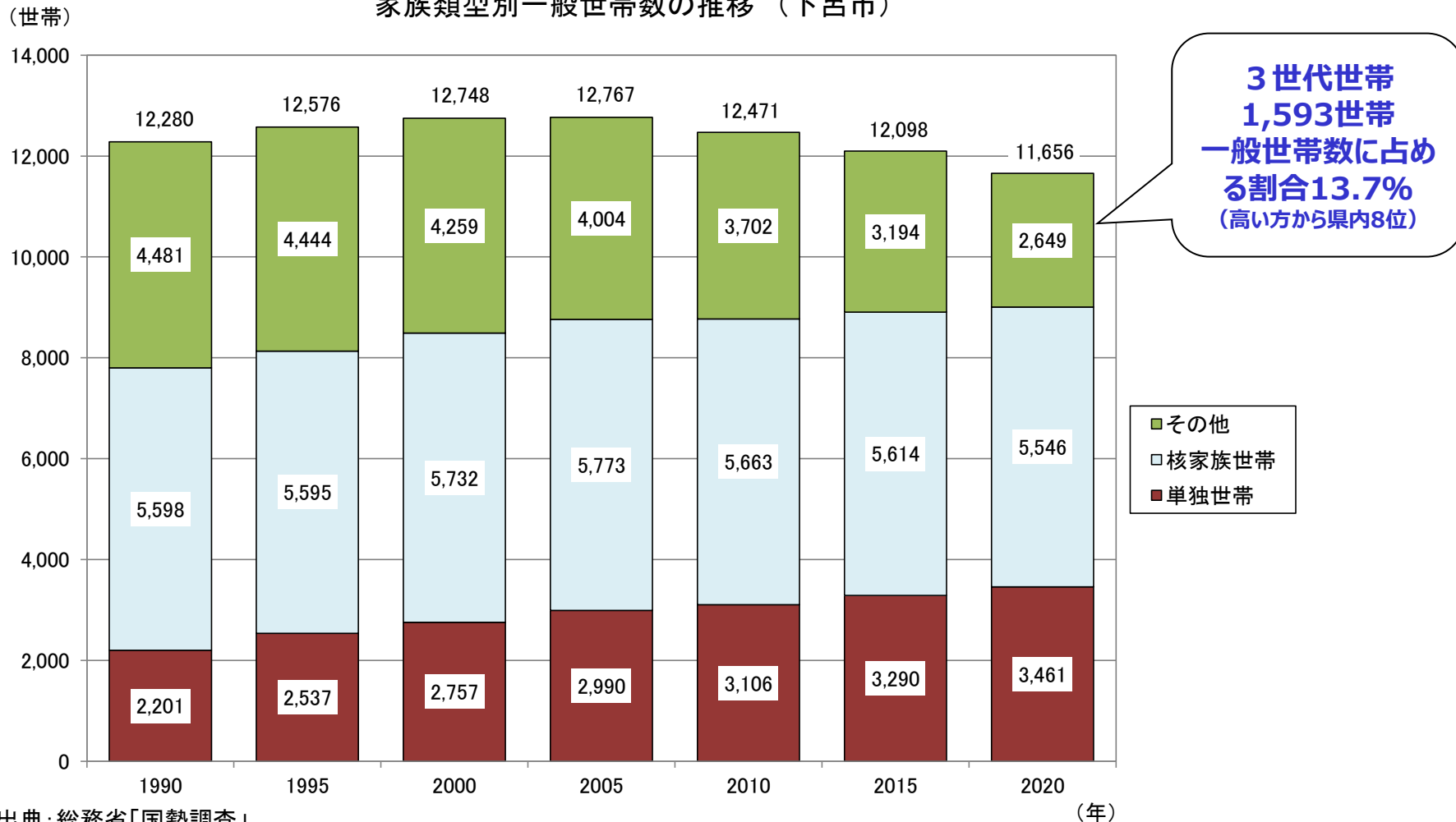
出典：法務省出入国在留管理庁「在留外国人統計（2024年6月末現在）」、割合は岐阜県「人口動態統計調査」による推計人口（2024年7月1日現在）により算出。

# 一般世帯数は減少に転じ、1世帯当たり人員数も減少 核家族は減少傾向にあるが、単独世帯は増加

単独世帯は1990年以降の30年間で1.6倍に。

1世帯当たり人員数：2.85人（2010年）→2.54人（2020年 県内27位）

家族類型別一般世帯数の推移（下呂市）

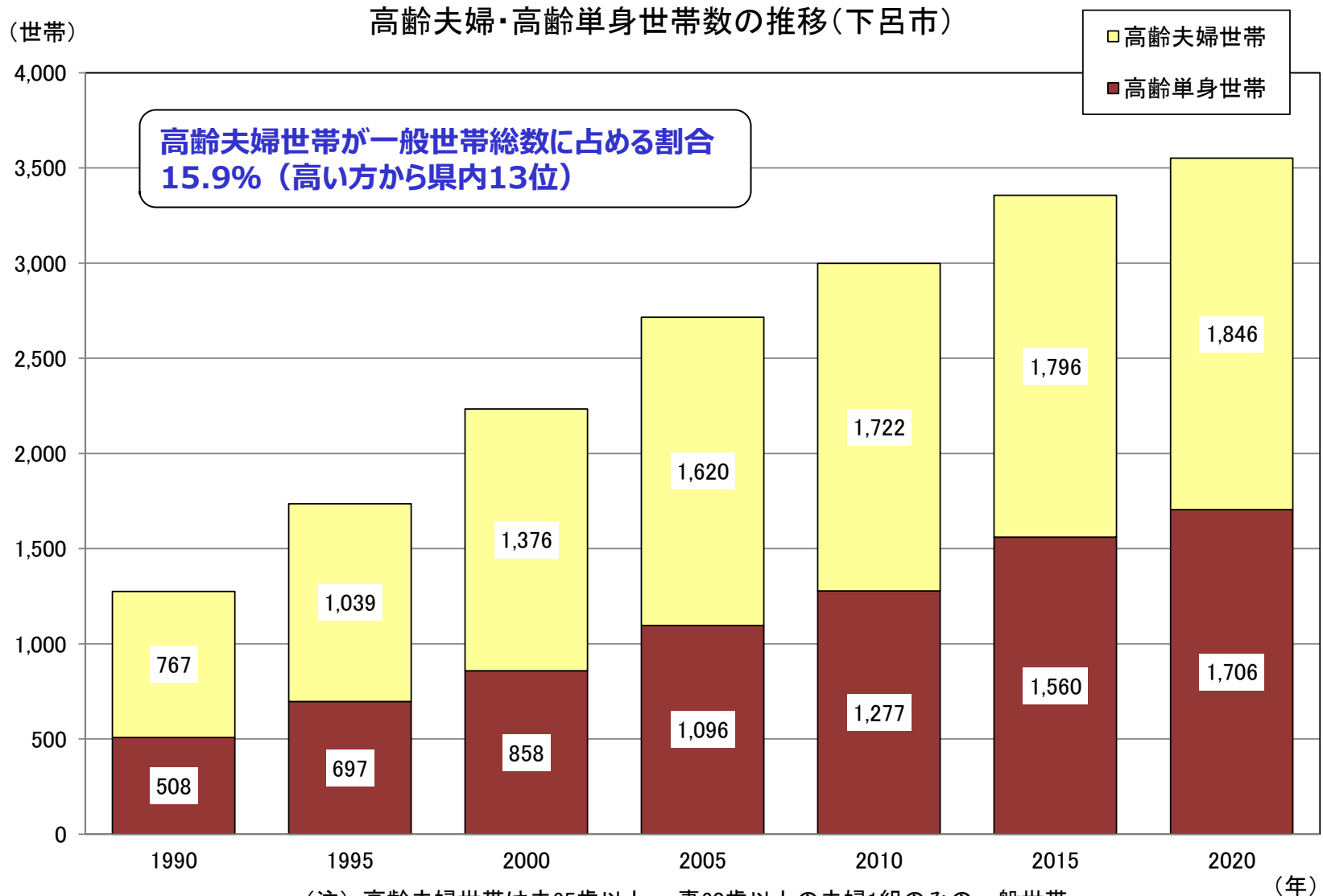


出典：総務省「国勢調査」

注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

# 高齢夫婦世帯や高齢単身世帯が大きく増加

1990年以降の30年間で高齢夫婦世帯が2.4倍、高齢単身世帯は3.4倍に増加。



(注)・高年齢夫婦世帯は夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

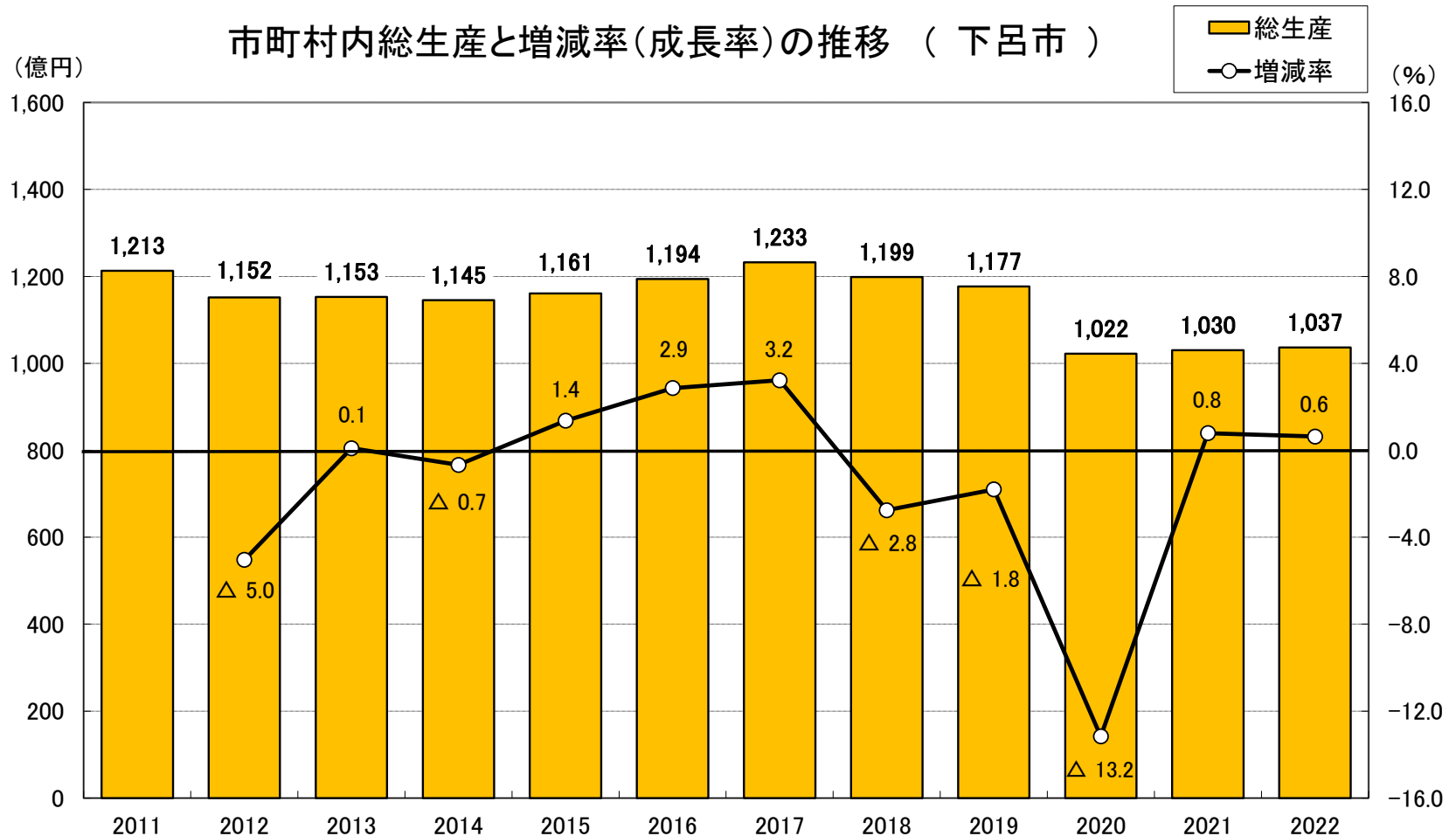
・高年齢単身世帯は65歳以上の人一人のみの一般世帯

# 下呂市の総生産は1037億円 1人当たり市町村民所得は279万2千円

総生産は県（名目8兆2252億円）の1.3%、県内19位

1人当たり市町村民所得は県（319万2千円）の87.5%、県内39位

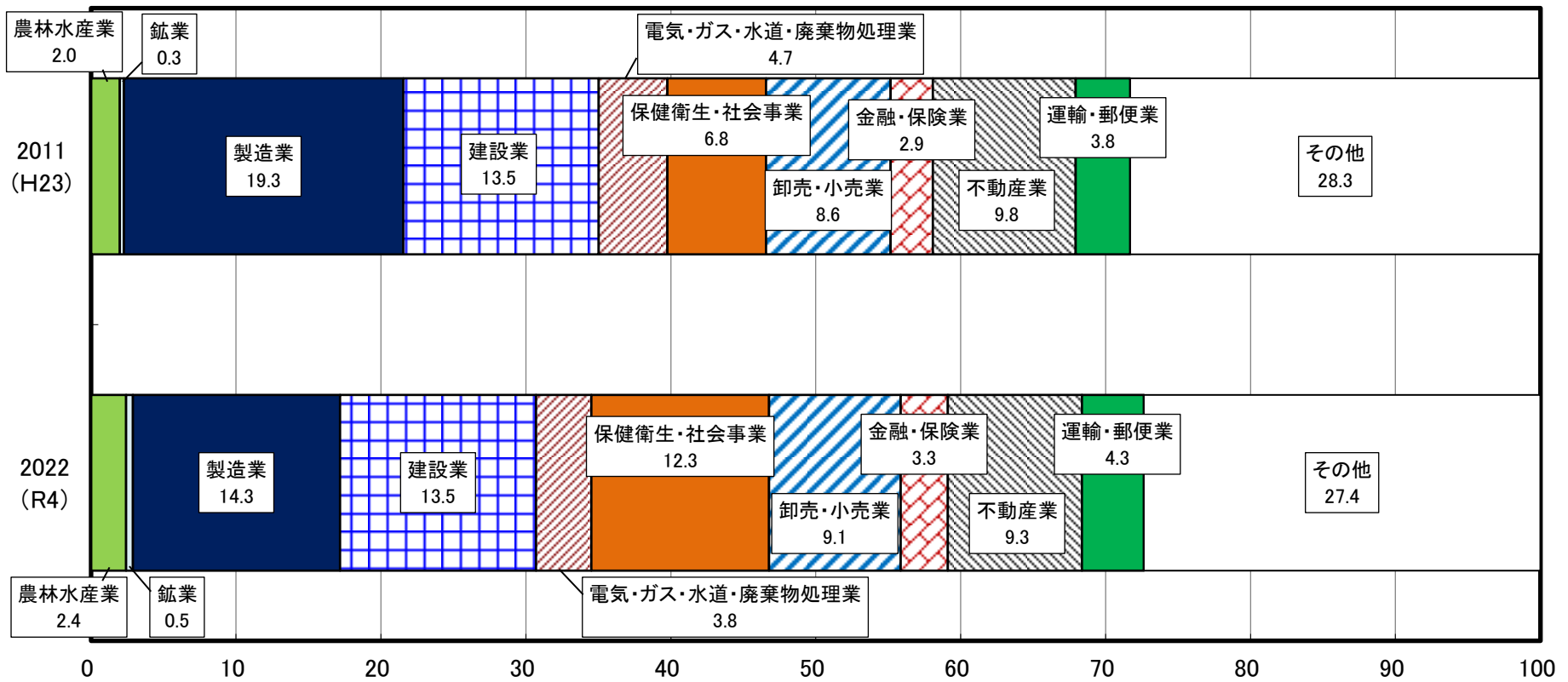
※ 1人当たり所得には企業所得等を含み、市町村全体の経済水準を示すもの



# 第2次産業が28%、第3次産業が68%を占める産業構造

製造業、建設業の割合が高い

市町村内総生産の経済活動別構成比 （下呂市）



出典: 岐阜県統計課「令和4年度(2022年度)岐阜県の市町村民経済計算」

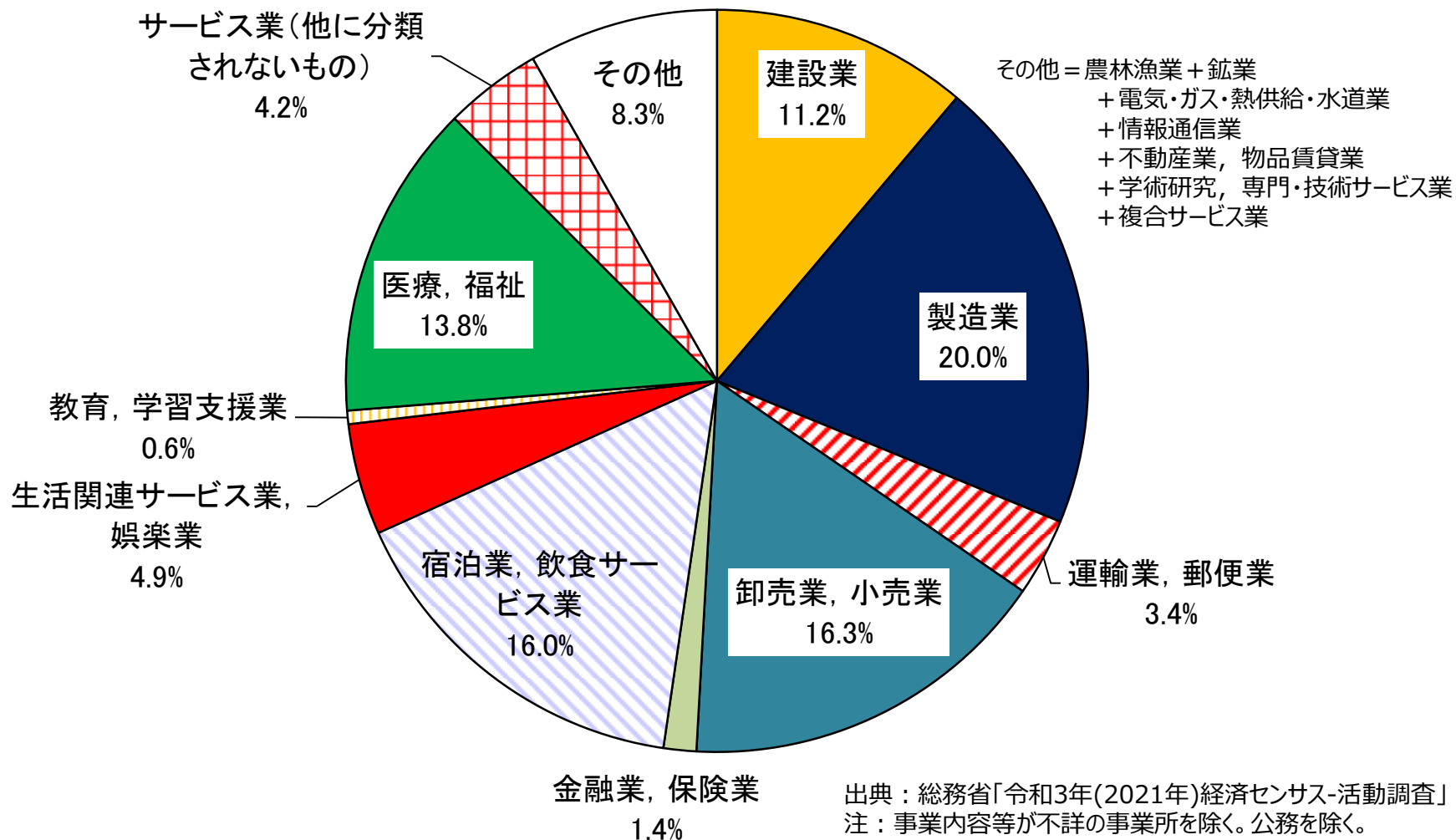
注1:「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。

注2:「その他」は、宿泊・飲料サービス業、情報通信業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、その他のサービスの合計。

なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。

# 産業別の従業者数は、製造業が20.0%と最も多く、 次いで卸売業、小売業が16.3%を占める

産業別従業員数の構成比(下呂市 2021年)



# 産業別従業者でみると、全国と比べて、 鉱業、農林漁業の特化係数が高いことが特徴

産業別事業所数、従業者数（下呂市 2021年）

|                   | 事業所数  | 従業者数   |       | 産業別従業者数の<br>構成比による特化係数 |        |
|-------------------|-------|--------|-------|------------------------|--------|
|                   |       | (人)    | 構成比   | 全国=1.00                | 県=1.00 |
| 総数                | 2,021 | 14,309 | 100.0 | 1.00                   | 1.00   |
| 農林漁業              | 35    | 406    | 2.8   | 3.62                   | 2.63   |
| 鉱業                | 3     | 26     | 0.2   | 5.35                   | 2.72   |
| 建設業               | 275   | 1,600  | 11.2  | 1.73                   | 1.64   |
| 製造業               | 194   | 2,864  | 20.0  | 1.32                   | 0.81   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 6     | 152    | 1.1   | 3.05                   | 3.45   |
| 情報通信業             | 11    | 29     | 0.2   | 0.06                   | 0.27   |
| 運輸業, 郵便業          | 33    | 485    | 3.4   | 0.60                   | 0.75   |
| 卸売業, 小売業          | 465   | 2,332  | 16.3  | 0.81                   | 0.85   |
| 金融業, 保険業          | 26    | 204    | 1.4   | 0.55                   | 0.62   |
| 不動産業, 物品賃貸業       | 74    | 148    | 1.0   | 0.37                   | 0.59   |
| 学術研究, 専門・技術サービス業  | 62    | 159    | 1.1   | 0.30                   | 0.49   |
| 宿泊業, 飲食サービス業      | 317   | 2,286  | 16.0  | 1.98                   | 1.95   |
| 生活関連サービス業, 娯楽業    | 209   | 694    | 4.9   | 1.29                   | 1.21   |
| 教育, 学習支援業         | 49    | 84     | 0.6   | 0.17                   | 0.22   |
| 医療, 福祉            | 143   | 1,971  | 13.8  | 0.98                   | 1.04   |
| 複合サービス事業          | 24    | 262    | 1.8   | 2.43                   | 2.02   |
| サービス業(他に分類されないもの) | 95    | 607    | 4.2   | 0.47                   | 0.59   |

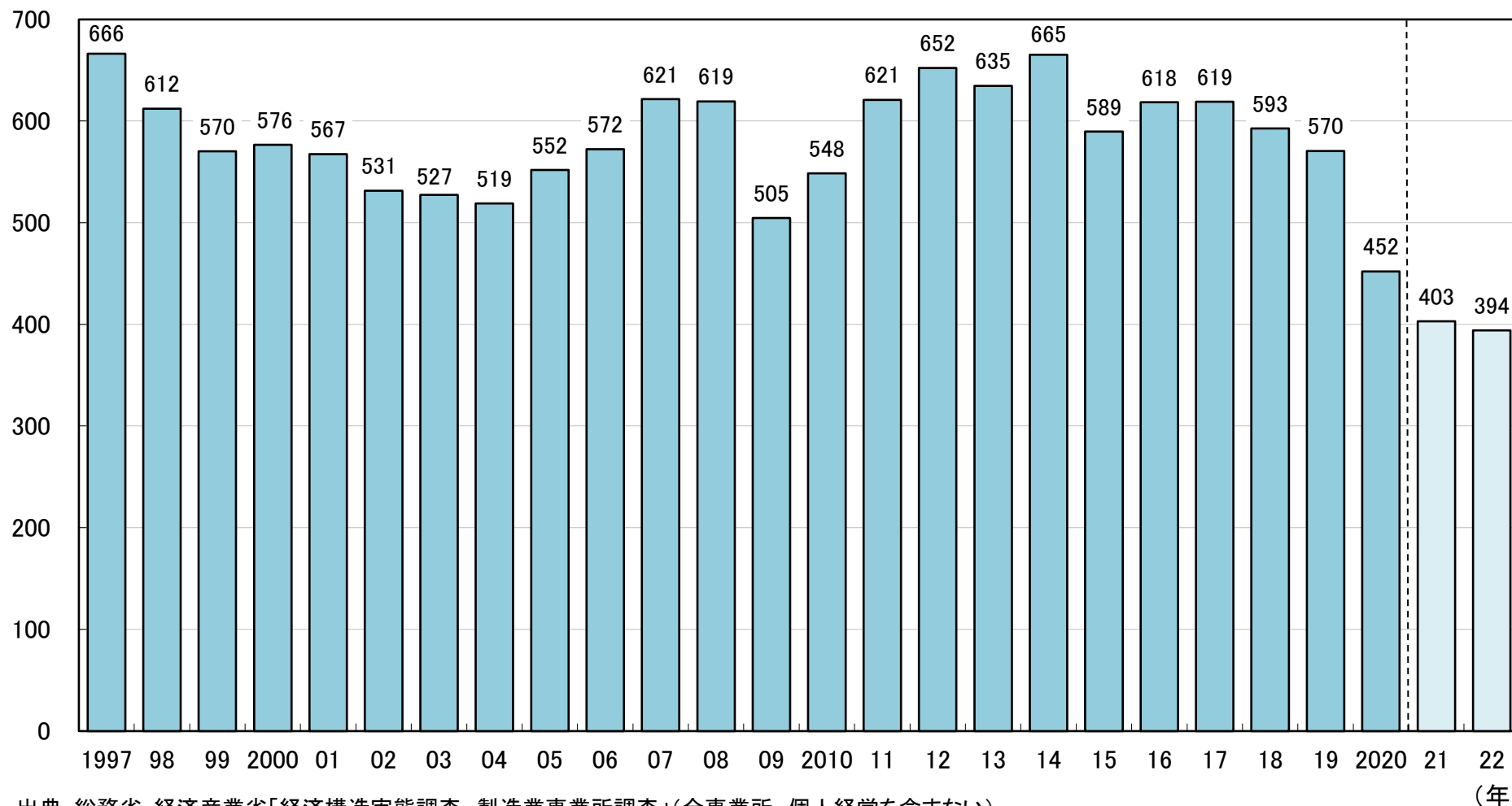
出典：総務省「令和3年(2021年)経済センサス-活動調査」

注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

# 2022年の製造品出荷額等は、394億円

## 製造業製造品出荷額等の推移（下呂市）

（億円）



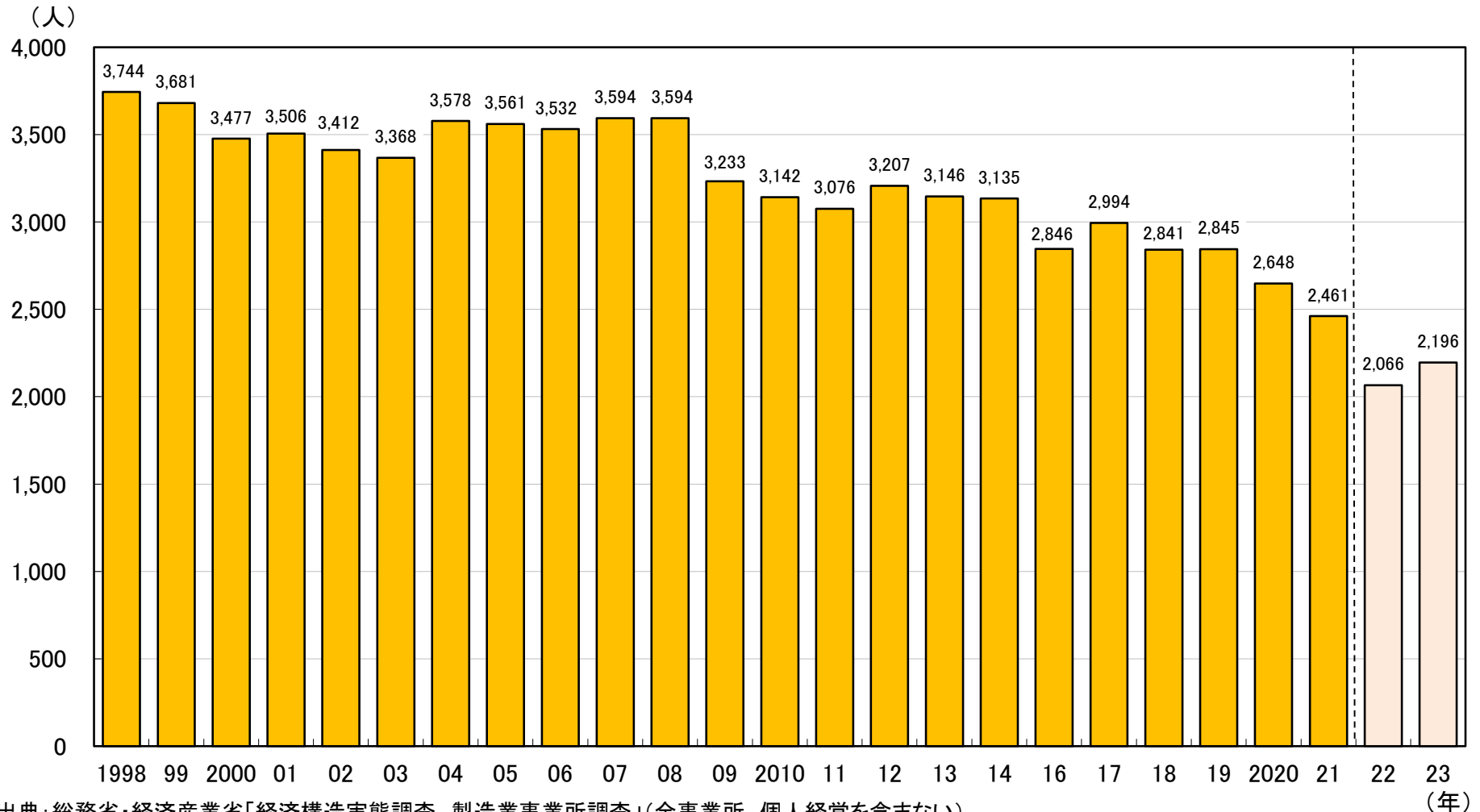
出典：総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」（全事業所、個人経営を含まない）

1997年～2019年は経済産業省「工業統計」（従業者4人以上）、ただし2011年、2015年、2020年は総務省「経済センサス-活動調査」（従業者4人以上）

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# 製造業の従業者数は、2009年に大きく減少し、 その後も減少傾向

製造業従業者数の推移（下呂市）



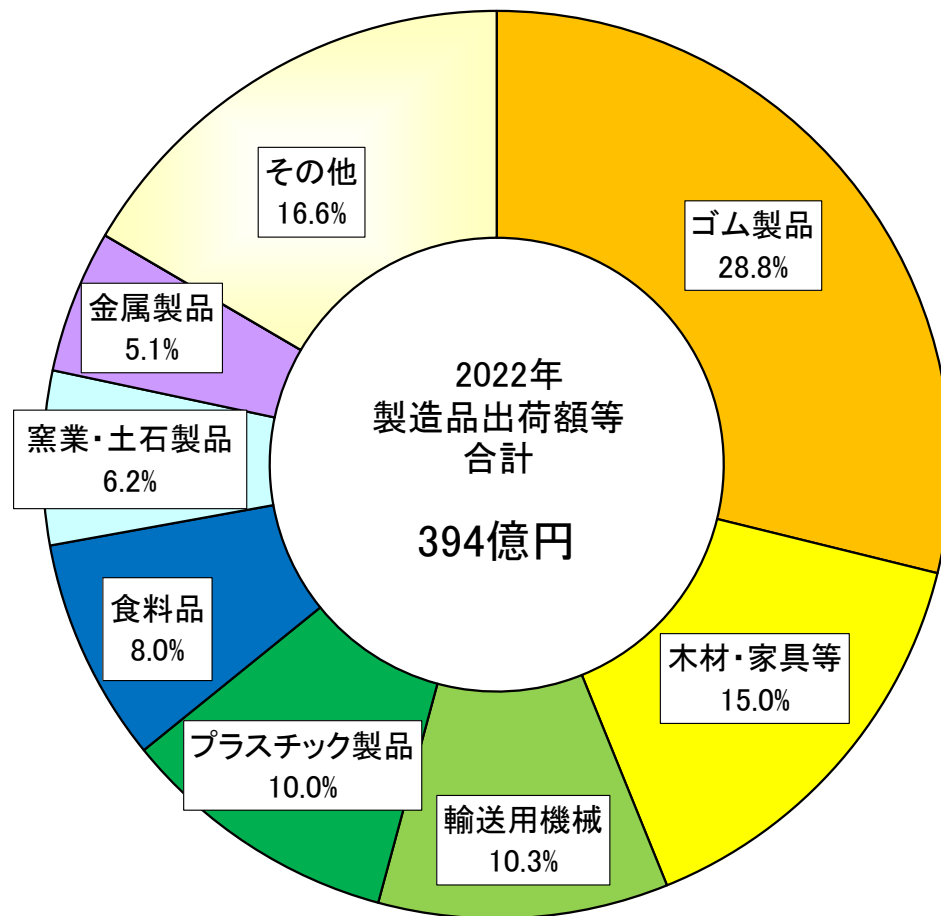
出典：総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」（全事業所、個人経営を含まない）

1998年～2020年は経済産業省「工業統計」（従業者4人以上）、ただし2012年、2016年、2021年は総務省「経済センサス-活動調査」（従業者4人以上）

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# ゴム製品が28.8%と最も多く、 次いで木材・家具等が15.0%を占める

製造品出荷額等の業種構成＜ 下呂市 ＞



出典：総務省・経済産業省「令和5年(2023年)経済構造実態調査 製造業事業所調査」(全事業所、個人経営を含まない)

注1：「一般機械」=はん用機械器具+生産用機械器具+業務用機械器具

注2：「木材・家具等」=木材・木製品製造業(家具を除く)+家具・装備品製造業

注3：事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。

また、「一般機械」、「木材・家具等」は、内訳の業種に秘匿がある場合は、その業種の製造品出荷額は合算していない。(「その他」に含む)

注4：単位未満を四捨五入しているため、合計は100%とならない場合がある。